

世界遺産、西表島の自然、人、歴史と時代。
離島を歩いた60年間の全記録にしてフィールドワークの最終形。
徹底的な現地主義、未知なるものへの憧憬、ひたすら自分の足で。
おそらくこのような本は二度と出ることはないだろう。



秘境探検

西表島踏破行

本体2500円+税
A 5判並製320頁
巻頭カラー

「西表島の自然がいつまでも変わらぬ姿であり続けてほしい。そう願ってはいる。しかしそれは不可能だ。人と同じように自然も生きている。だから私はその時代時代の西表を歩き、ありのままに記録する」
人が去り、森にのみこまれるかつての道を辿り、生き物の声を聞く。島の歴史に触れる旅路の果てになにがあるのか。



南島探検

西表島の沢を歩きつくす

本体2500円+税
A 5判並製344頁
巻頭カラー

あの山の先になにがあるのか、この川を下っていったら、どこに辿り着くのか。「未知なるものを探ること、好奇心の先にあるものを探ること、それが探検であり研究だと思う」。いまも山を歩き続けている動物学者が、ほぼ誰も知らない西表島最深部の魅力を紹介する。行動することを忘れたすべての現代人に捧げたい1冊。貴重な地図、写真、資料多数掲載。



西表島探検

亜熱帯の森をゆく

2刷出来

本体2400円+税
A 5判並製340頁
巻頭カラー

「西表島だったら山で足一本失っても帰ってこられますから…。50年に渡って島を歩き続けてきた筋金入りのフィールドワーカーによる秘境単独踏破行。観光では味わうことのできない西表島最深部の魅力を紹介。1960年代から現在までの写真、詳細地図、装備等の資料なども収録。



イリオモテヤマネコ

狩りの行動学

本体2500円+税
A 5判並製240頁
巻頭カラー

フィールドワークの究極型ともいえる「直接観察」の手法で研究を続け、世界で初めて自然環境におけるイリオモテヤマネコの補食行動の観察記録。
自然科学を目指す若者や研究者、自然観察や散策を趣味とする読者にもおすすめの1冊。

著者●安間繁樹(やすましげき)

動物生態学者。東京大学大学院では乳動物学を専攻。農学博士。世界自然保護連合種保存委員。熱帯野鼠対策委員会常任委員。日本山岳会会員。秩父宮記念山岳賞受賞(2019年)。

琉球列島及びボルネオ島で調査研究を続け、著書に『ネイチャーツアー西表島』『琉球列島』(東海大学出版会)『西表島自然誌』『石垣島自然誌』『ボルネオ島最奥地をゆく』『アニマルウォッチング』(晶文社)『ヤスマくん立ってなさい』(講談社)『動物がすき!』(福音館書店)『熱帯雨林の動物たち』(築地書館)『カリマンタンの動物たち』(日経サイエンス)など多数。

発行/発売:あっぷる出版社

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-7-6

tel.03-6261-1236

ファクシミリ03-6261-1286

※常時返品可(期限なし)

帳合:ト・ニ・栄・中・協・欽・JRC・東官書

あっぷる出版社注文書【既刊】	番線・貴店名	秘境探検 西表島踏破行 冊 安間繁樹/著 本体2500円+税 ISBN978-4-87177-369-0 C0095
		南島探検 西表島の沢を歩きつくす 冊 安間繁樹/著 本体2500円+税 ISBN978-4-87177-354-6 C0095
		西表島探検 亜熱帯の森をゆく 冊 安間繁樹/著 本体2400円+税 ISBN978-4-87177-342-3 C0095
		イリオモテヤマネコ 狩りの行動学 冊 安間繁樹/著 本体2500円+税 ISBN978-4-87177-335-5 C0045